

がんけんえん

眼瞼炎

【眼瞼炎とは．．．】

まぶたの皮膚が赤くはれて「ひりひり」したり、痒みがでたり、「切れた感じ」「目薬がしゅむ」感じがでたりします。

【原因は？】

細菌が感染して赤くはれているといわれています。ただし、目薬の入れすぎや化粧水でかぶれているだけのこともあります。

【治療】

細菌が感染している場合には、抗生物質のぬり薬を使います。かぶれがひどい場合には消炎剤のぬり薬を用いる場合もあります。

【注意点】

目薬は一滴だけ入れ、目から余りこぼれないようにしましょう。赤くはれているところは手指、ティッシュペーパー、ウェットティッシュ、ハンカチなどでさわらないようにして、清潔な乾燥した脱脂綿で軽くふくっていどにしましょう。

日帰り白内障手術施設

眼科 中橋クリニック



7 5 2 - 8 8 1 8